

○事業所名	児童発達支援事業所ぶりんぐ音更		
○保護者評価実施期間	2026年2月1日		2026年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38	(回答者数) 35
○従業者評価実施期間	2026年2月1日		2026年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月6日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様にわかりやすいように、生活空間が構造化されている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ TEACCHの理論に基づき、視覚支援を重視しております。身支度やおもちゃの片付け場所等、写真や絵カードを活用してお子様によりわかりやすい環境を整えています。 ・ 課題に集中して取り組めるよう、学習室には不要な掲示物などは置かず、刺激を調整しています。 ・ 部屋によって活動内容を区別しており、お子様が混乱することのないように配慮しております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 絵カードだけでなく、お子様の特性に応じて文字カードの導入を検討いたします。
2	園やご家庭でのお子様の行動を分析してお伝えし、保護者様がお子様についての理解を深め、適切な行動の定着に効果的なアプローチができるよう助言を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所長と保護者様との面談や担当スタッフからの活動報告を通して、ABA（応用行動分析）に基づいてお子様の行動を分析し、不適切な行動を適切な行動に置き換えるために効果的な対応について助言を行います。 ・ 定期的に知能検査を実施し、お子様の特性、得意なことや苦手なことについて検査結果を基にご説明します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者様がお子様の療育を見学する機会をより一層充実させ、事業所内でのスタッフの関わり方を実際に見ていただき、ABAに基づく関わり方とはどういったものなのか、より理解を深めてまいります。 ・ 保護者様の意向を確認し、必要に応じて知能検査の結果を各関係機関に共有して、お子様の状態像について共通理解を図ります。
3	お子様の特性や発達課題と児童発達支援ガイドラインの5領域を照らし合わせながら児童発達支援計画を作成し、日頃からその計画を重視して療育を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所長と保護者様との面談や担当スタッフからの活動報告にてお子様の現段階での発達課題や必要なスキルを見極め、療育の質向上に繋がります。 ・ 児童発達支援計画作成時には児童発達支援ガイドラインの5領域を網羅した計画を立案しており、日頃から職員間で共有しつつ療育を行っております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前期児童発達支援計画の作成時にお聞きしている本人や保護者様の願いを、必要に応じて後期計画作成時にも確認します。長期目標という文言にとらわれすぎず、利用者様のご要望に柔軟に対応できるよう努めます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様を対象に、家族支援プログラムや研修会、情報提供の機会を設定していない。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 療育時に所長との面談、担当スタッフから保護者様への課題報告の時間を設けており、個別に助言を行っているため、改めて研修会を開催する機会はありませんでした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者様の希望を確認しつつ、必要に応じて研修会等の実施について検討いたします。
2	ホームページやSNS等での情報発信の頻度が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3カ月に一度の頻度でお便りを発行し、ホームページにて掲載・手渡しにて配布しております。必要に応じてお便りとは別に、感染症対策についてのご案内なども周知いたしました。 ・ SNSは未開設のため、常日頃からの情報発信は行っておりませんでした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ お便りの発行頻度、SNSの開設を改めて検討いたします。
3	事故防止マニュアル等の周知が弱い。また、事故発生時の流れの説明が甘い。	<ul style="list-style-type: none"> ・ マニュアル等は作成済みですが、保護者様への周知を徹底できておりませんでした。 ・ 毎回療育には保護者様同僚でお越しいただいており、事故発生時にも速やかにご報告が可能です。そのため事故発生時の対応について力を入れてご説明する機会は少なかつたように思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次年度はマニュアル等の周知を徹底いたします。 ・ 改めて、万が一事故や緊急事態が起きた場合の対応についてご説明させていただきます。また、避難訓練や防犯訓練等の実施報告にも力を入れて取り組みます。